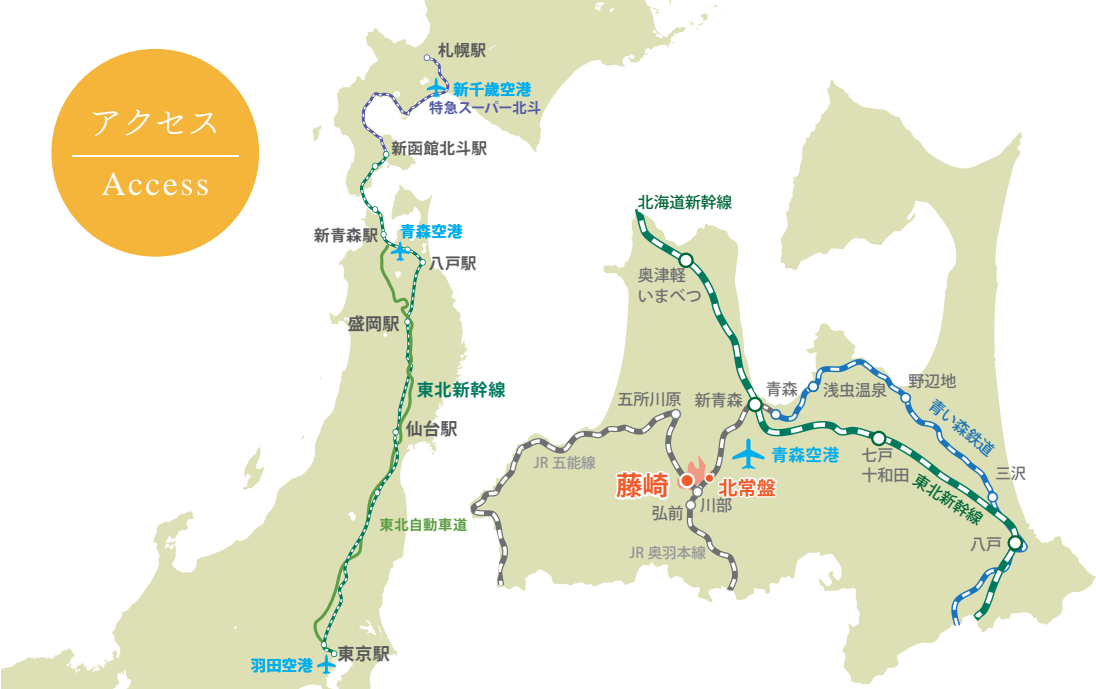


アクセス
Access



青森県外から

飛行機	東京 (羽田空港)	約1時間20分	青森空港
	大阪 (伊丹空港)	約1時間35分	
	名古屋 (小牧空港)	約1時間30分	
	札幌 (新千歳空港)	約50分	

新幹線	東京駅	約3時間	新青森駅
	仙台駅	約1時間30分	
	新函館北斗駅	約1時間5分	
高速バス	東京駅	約9時間	弘前
	バスタ新宿	約9時間30分	
	仙台駅	約4時間15分	

青森県内各所から

電車	青森駅	約1時間 奥羽本線・五能線	藤崎駅
	新青森駅	約40分 奥羽本線・五能線	
	弘前駅	約20分 奥羽本線・五能線	

バス	青森空港	約25分	藤崎町
	弘前バスターミナル	約30分	
	東北自動車道黒石IC	約23分	

藤崎町観光マップ

発行日: 2018年3月 発行者: 藤崎町地方創生推進室
 青森県南津軽郡藤崎町大字西豊田一丁目1番地 ☎0172-75-3111(代表)

ふじさんぽ
藤崎町観光情報サイト



藤崎町観光マップ

やさしくて心地よい、おもしろい町

りんごを楽しむ

1 板柳町ふるさとセンター



世界250種約800本のりんごを栽培する品種見本園や資料室、加工場などを見学でき、宿泊施設や温泉もあります。

りんごもぎり体験
9月中旬～11月中旬 ※有料

2 弘前市りんご公園



約80種、1,500本のりんごの木がある公園。りんごの家では、りんごにこだわった商品が約1,200種も販売されています。

りんごもぎり体験
8月上旬～11月中旬 ※有料

3 道の駅なみおかアップルヒル



春はりんごの花まつり、秋はりんごもぎり体験、冬は雪見りんご季節ごとにいろいろな体験をすることができます。

りんごもぎり体験
9月上旬～11月上旬 ※有料
※8名以上の団体様・要予約

芸術を体感!

1 2 田舎館村役場 道の駅いなかだて弥生の里



色の異なる稲を絵具代わりに巨大な絵を描く田んぼアート。現在は2つの会場で違う絵柄を見ることが出来ます。

7月中旬～8月中旬が見頃。
開催時期
6月上旬～10月中旬 ※有料

3 津軽藩ねぶた村



弘前ねぶたの展示を見ながらお囃子や津軽三味線の演奏を聞いたり、金魚ねぶたの製作実演や津軽焼き、津軽綿絵などの見学体験ができます。

年中無休 ※有料

周辺観光マップ

藤崎町からちょっぴり足をのばすとりんごや歴史に関連する観光施設がたくさんあります。



他にもあるある! 美味しいもの

黒石つゆやきそば



やきそばの麺に和風・中華だし等(店舗により異なる)をかけるのが特徴のご当地グルメ。黒石やきそばのモチモチした食感がスープに絡み、癖になります。

黒石市各店舗で食べることができます

1 産直センターひらか 特産「津軽の桃」



りんごで培った技術を桃の生産に活かした、りんご農家の思いが詰まった「津軽の桃」。産直センターひらかでは、生果だけでなく桃の加工品も購入できます。

旬の時期: 8月中旬～9月中旬

歴史を学ぶ

1 板柳町立郷土資料館



縄文人の生活が伝わってくる土井遺跡出土品や昔の生活用具、農具、消防用具など多数の資料が保存・展示されています。

開館時間 9:00-16:00/ 無料
休館日: 日・月・水・金・祝日・振替休日
冬期間(12月～3月)

2 猿賀神社



蝦夷征伐のために坂上田村麻呂が「神蛇宮」として建立したと伝えられる神社で、本殿は県重要文化財に指定されています。蓮の花の群生地としても有名です。

随時見学可能 / 無料

3 中町こみせ通り



「日本の道百選」にも選ばれた伝統的建造物が残る中町通りの「こみせ」は、江戸時代から形を変えずに残る風情のある通りです。

随時見学可能 / 無料

4 史跡 弘前城



江戸時代から今現在まで保存されている貴重なお城。国重要文化財にも指定されています。春には52種、約2,600本の桜が咲く名所。

入場時間 9:00-17:00 ※有料
さくらまつりの時期 7:00-21:00

5 浪岡八幡宮



坂上田村麻呂が約1200年前に建立した古い神社であり、その後中世の北畠氏、津軽藩の津軽氏の庇護を受けたといわれている由緒ある神社。

随時見学可能 / 無料

6 津軽伝承工芸館



津軽の伝統芸能や工芸を楽しむながら学べる施設です。津軽塗やこけしの絵付けなどが体験できます。

開館時間 9:00-17:00 ※有料
12月～3月は16:00まで

藤崎町観光マップ



りんご「ふじ」発祥の地藤崎町。いつでも育成当初と同じ形質の「ふじ」の原木を観察できます。

四季折々の美しい風景が楽しめます。撮影スポットとしてもおすすめです！

農産物の直売、オリジナル商品販売、レストラン・カフェ、観光案内などでふじさきの「ならでは」を提供します。

旧常盤村にゆかりのある文化人の作品を展示しています。

夏は花火大会、冬は白鳥飛来の拠点となります！

りんご・にんにく・卵・アスパラ・トマトといった地域の農産物やそれらの加工品を買うことができます。

藤崎町の詳しい情報をGoogleMapにぎゅっとまとめました！観光・グルメ・体験などの内容は、こちらからチェックしてね！

観光施設 藤崎町を楽しめるスポット！

- 1 白鳥ふれあい広場**
白鳥の観察はログハウス「こーやまろくん」の利用がおすすめ。冬以外も年間を通じて岩木山の眺めが抜群！町で一番の撮影スポットです。
〒藤崎町大字藤崎字岡本13-4 ☎0172-65-3100(藤崎町生涯学習課)
- 2 唐糸御前史跡公園**
鎌倉時代の伝説の美女とその悲恋物語をしのぶ公園。季節の花を目にすることができます。
〒藤崎町大字藤崎字二本柳地内 ☎0172-65-3100(藤崎町生涯学習課)
- 3 ふじ原木公園**
りんご「ふじ」を最初に生み出した原木と同じ遺伝子をもつ株分け樹が大切に育てられています。
〒藤崎町大字藤崎字下袋7-10
- 4 みずべの学習広場**
様々な動植物が安定した生活を営める環境が整っており、広大なエリアの中で自然を楽しむことができます。
〒藤崎町大字藤崎字郷土川原 ☎0172-75-3111(藤崎町建設課)
- 5 五輪盛**
貴人の墓と伝えられる小さな祠(ほこら)があります。北畠具信父子の墓とも長慶天皇の陵墓とも言われるミステリアスな史跡です。
〒藤崎町大字水木地内
- 6 徳下イチイの古木(おんこの木)**
胴回りは2m以上、樹齢500年以上とされる古木で、徳下八幡宮とともに地域の人に崇められています。
〒藤崎町大字徳下字宮本4

- 7 常盤ふるさと資料館あすか**
地元出身の版画家 高木志明氏・円平仁氏らの常設展のほか、期間限定の企画展にも注目。藤崎町の芸術文化の発信地としての役割を担っています。
〒藤崎町大字水木字村元15-1 ☎0172-65-4567
◎9:00-16:30 入場料:無料
休館日:月曜(月曜祝日の場合は翌日)・祝日・年末年始・企画展開催前
- 8 農産物直売施設 ふじの里**
藤崎町産の新鮮な野菜・果物のほか、加工品や民芸品の直売所。りんご関連商品や季節により地元のサクランボ・桃・ぶどう・洋梨など各種果物も贈答用に好評です。
〒藤崎町大字藤崎字中豊田15-4 ☎0172-89-7087
◎9:00-17:00
定休日:月曜・お盆・年末年始
- 9 ふじさき食産業創造拠点施設 ふじさき食彩テラス**
藤崎町ならではのグルメとくつろぎの空間。岩木山が眺望できる開放的なテラスが特徴。食と体験のわくわくを感じられる藤崎町の拠点施設です。
〒藤崎町大字榑字和田65-8 ☎0172-26-6901
◎9:00-18:00
定休日:お盆・年末年始

神社・史跡

- 1 藤崎城址(安東氏発祥の地)**
鎌倉から室町時代にかけて奥州で力を振った安東氏の居城跡。現在は土塁跡などが残っています。
〒藤崎町大字藤崎字館岡1-2付近
- 2 鷹待場跡**
かつて江戸幕府に献上する鷹を捕らえた場所。現在は一面に広大なりんご畑が広がります。
〒藤崎町大字藤崎字郷土川原
- 3 農林省試験場跡**
1938年に開場した農林省園芸試験場東北支場があった場所。「ふじ」育成という大きな成果を残しました。
〒藤崎町大字藤崎字下袋
- 4 藤崎八幡宮**
鹿嶋神社と並ぶ藤崎町を代表する神社。地域の人たちのよりどころとなっています。
〒藤崎町大字藤崎字四本松69
- 5 鹿嶋神社**
坂上田村麻呂が守護神を祀ったとされる神社。境内には名大関大ノ里の顕彰碑や相撲場があります。
〒藤崎町大字藤崎字若前15
- 6 堰神社**
自らの命を犠牲に人柱となり、農業堰を完成させた義人 堰八太郎左衛門安高の霊を祀る神社です。
〒藤崎町大字藤崎字横松39
- 7 徳下八幡宮・イチイの古木**
1653年建立。境内には樹齢500年以上のイチイ(おんこ)の古木があります。
〒藤崎町大字徳下字宮本4
- 8 水木城址**
溝城氏の館であったといわれる沼沢地を利用した平城跡。現在は溝跡や館跡が確認できます。
〒藤崎町大字水木地内
- 9 徳田村跡稲荷神社跡碑(福島遺跡)**
江戸時代にあった徳田村の稲荷神社への参道がこの付近から始まっていたと言われていました。
〒藤崎町大字福島地内
- 10 十川端村跡稲荷神社跡碑(福島遺跡)**
福島の発祥の地と言われる十川端村。村の象徴である稲荷神社があった場所にある石碑です。
〒藤崎町大字福島字中沼地内
- 11 日本基督教団 藤崎教会**
1886年から始まったキリスト教の布教。藤崎の教育や産業に大きな影響を残しています。
〒藤崎町大字藤崎字館岡49-4 ☎0172-75-3163
- 12 赤沼**
先人がその水の色で吉凶を占ったとされ、多くの伝説や昔話の題材となっています。
〒藤崎町大字福館地内

温泉

- 1 喜龍温泉玉ノ湯**
〒藤崎町大字藤崎字西豊田54-1 ☎0172-75-5666
◎8:00-22:00 無休
料金:大人 350円
 - 2 はたけのゆっこ**
〒藤崎町大字藤崎字向根子橋21-2 ☎0172-75-6988 ◎5:00-21:30 無休
料金:大人 380円、中人 250円、小人 150円 (5:00-9:00 朝風呂 大人 280円、中人 200円、小人 100円)
 - 3 藤崎町常盤老人福祉センター ときわ温泉**
〒藤崎町大字常盤字富田70-1 ☎0172-65-2626 ◎7:00-21:00
定休日:毎月1日(日曜祝日の場合は翌日)
料金:大人 250円、中人 100円、小人 50円
 - 4 藤崎町藤崎老人福祉センター 西豊田温泉**
〒藤崎町大字西豊田1-3 ☎0172-75-3232 ◎7:00-21:00
定休日:毎月15日(日曜祝日の場合は翌日)
料金:大人 250円、中人 100円、小人 50円
- 3 4 の温泉について**
老人福祉センターの温泉施設ながら、町内外問わず誰でも利用可能となっております。お気軽にご利用ください。



旬たっふりのふじさきグルメを **食べる** 藤崎町には美味しいグルメが沢山あります！お食事やおみやげにいかがでしょうか？

とっておきを体験する

歴史と文化の香り漂う藤崎町では、色々な体験ができるほか先人が残した絵画を鑑賞することもできます。

- 年縷(としな)作り体験
- 手作りピザ体験
- 常盤ふるさと資料館で絵画鑑賞
- 白鳥ふれあい体験
- 常盤八幡宮 年縷奉納行事
- 裸参り体験